

目指すは
最高品質の芝

広葉に強い。

難防除雑草にすぐれた効果！



石原

芝／非農耕地用除草剤

サイトロンTM

アミン液剤



石原バイオサイエンス株式会社

石原 **サイトロン** アミン液剤

農林水産省登録:第14676号
種類名:トリクロピル液剤

- ・マメ科・キク科雑草をはじめ、幅広い広葉雑草対策におすすめ。
- ・雑草発生後、大きくなっていても、生育状態に合わせ薬量を調整して除草可能。
- ・芝以外に、ゴルフ場内のクズやつる類、落葉雑かん木などの樹木にまで幅広く使用可能。

- 有効成分:トリクロピル…44.0%
- 包装:1ℓ×10本、500ml×20本
- 人畜毒性:普通物(毒劇物に該当しないものを指している通称)

トリクロピルはオーキシシン阻害系の除草剤で、茎葉より吸収され植物体内の成長の盛んな部位に移行して細胞分裂・伸長を阻害し、植物体全体を枯死に至らせます。特にフェノキシ系除草剤では一般に効きにくいチドメグサや多年生のマメ科やキク科の雑草に優れた効果を示します。また、クズやつる類、落葉雑かん木にも優れた効果を示します。

使用方法(登録内容)

※本内容は、平成23年7月27日付の登録内容に基づいています。

作物名	適用場所	適用雑草名	使用時期	10アール当り薬量 又は希釈倍数	10アール当り又は 1株当り使用液量	本剤及びトリクロピルを含む農薬の 総使用回数	使用方法
日本芝	—	一年生広葉雑草、クローバー、チドメグサ等の多年生広葉雑草	雑草生育期	200~600ml	150~200ℓ	3回以内	雑草茎葉散布
樹木等	公園、庭園、堤とう、駐車場、道路、運動場、宅地、のり面等	一年生広葉雑草 多年生広葉雑草	—	500~1000ml	200~250ℓ	—	植栽地を除く樹木等の周辺地に雑草茎葉散布
—	—	ニセアカシア	3月~9月	20倍 3倍	10~20ml/株径10cm 3ml/樹径8~9cm	—	切株処理 立木処理
すぎ・ひのき(下刈り)	—	落葉雑かん木、一年生広葉雑草、多年生広葉雑草、クズ	雑草木の新葉展開後~生育期	350ml	30ℓ	2回以内	雑草木茎葉散布
—	—	雑かん木	4月~10月	10~15倍 25倍	45ml/株径15cm 10~20ml/株径3~5cm	—	切株処理
—	—	クズ	11月~5月	3倍	1ml/株	—	株頭処理
—	—	クズ・フジ等のつる類	4月~10月	2~3倍	0.5~2ml/株径2~5cm	—	つる切り処理
—	—	ニセアカシア	3月~9月	20倍 3倍	10~20ml/株径10cm 3ml/樹径8~9cm	—	切株処理 立木処理
林木	造林地	—	—	—	—	—	—

主な適用雑草

マメ科	クズ、シロツメクサ、カラスノエンドウ、メドリギ、ヤハズノ	トクサ科	スギナ
ナデシコ科	ツメクサ、ハコベ、ミミナグサ	ヒユ科	イヌビユ
カタバミ科	カタバミ、ムラサキカタバミ	ツユクサ科	ツユクサ
キク科	セイタカアワダチソウ、タンポポ科類、アレチノギク、ジシバリ、ハキタメギク、ハバコグサ、ハルジオン、ヒメムカンヨモギ、ヒメジョオン、フタクサ	アカザ科	シロザ
—	—	トウダイグサ科	コニシキンソウ
—	—	アカネ科	ヤエムグラ
タデ科	イタドリ、イヌタデ、ギシギシ	バラ科	ナツソイチゴ
スベリヒユ科	スベリヒユ	アブラナ科	ナズナ
カヤツリグサ科	ハマズナ	セリ科	チドメグサ
コマノハグサ科	オオイヌノフグリ	シン科	ホトケノザ

難防除雑草および雑かん木に対する特殊な処理方法

クズやフジなどつる類や、ニセアカシアなどの株を確実に枯死させるためには、下のような切株やナタ目などに所定濃度の薬液を直接処理する方法があります。(使用方法をご参照ください)



上手な使い方

- 雑草生育期の葉が完全に展開している状態で散布してください。
- 展着剤は必ず添加してください。
- 散布後に雑草を刈り込む場合は、散布後3日以上あけてください。
- 散布後の降雨は効果を減するので、天候を見定めてから散布してください。また、降雨後に散布する場合は、雑草が乾いてから散布してください。
- 激しい降雨の予想される場合は、使用をさけてください。
- ターフを形成した日本芝に使用し、西洋芝には薬害を生じるので使用しないでください。
- 雑草発生前~発生初期の処理では効果が劣るので、雑草が生え揃った後の雑草生育期に散布してください。
- 本剤の処理により、黄変等の薬害を生ずることがありますがやがて回復し、その後の生育に対する影響は認められていません。ただし、夏期高温時や芝の生育が劣っている場合には、黄変の程度が大きくなるので十分注意してください。
- すぎ・ひのきの下刈りに使用の場合は、落葉雑かん木が1.5m以下の時期に使用してください。
- ムラサキシキブ、リョウブ、クロモジには効果が劣るので、それらが優占する所では使用しないでください。
- 造林木に薬液が直接かかると薬害を生じる恐れがありますので、かからないよう注意して散布してください。
- 使用前にはラベルをよく読んでください。
- ラベルの記載以外には使用しないでください。
- 本剤は小児の手の届く所には置かないでください。
- 空容器は圃場などに放置せず、環境に影響のないように適切に処理してください。
- 防除日誌を記載しましょう。

使用上・安全上の注意事項

- 草花、樹木等周辺の植物には薬害を生じる恐れがあるので、かからないよう注意して散布してください。
- イネ科雑草には効果がないので、イネ科雑草の多い所では使用しないでください。
- 広葉雑草の中、オオバコ、スイバなどには効果が劣るので、それらの優占する所での使用はさけてください。また、カタバミにも効果が不十分な場合があるので、カタバミの多い所では所定の範囲の多めの薬量で使用してください。
- 周囲の有形植物や水源地等に散布薬液が飛散・流入しないよう注意してください。
- 原液は眼に対して強い刺激性があるので、散布液調製時および立木、切り株等の処理の際には保護メガネを着用して薬剤が眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当てを受けてください。
- 本剤は皮膚に対して刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意してください。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落してください。
- 散布の際は農業用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに洗眼してください。
- 公園、堤とう等で使用する際には、小児や散布に関係のないものが作業現場に近づかないよう配慮するとともに居住者、通行人、家畜などに被害を及ぼさないよう注意を払ってください。また、散布後も、少なくともその当日は散布区域に立ち入らないよう縄囲いや立札を立てるなど配慮してください。
- 散布薬液が飛散すると、自動車やカラートタンの塗装等に影響を与える恐れがありますので、十分注意してください。
- 金属腐食性があるので、散布器具等は使用後直ちに水で十分洗浄してください。
- 危険物第四類第二石油類に属するので、火気には十分注意してください。
- 使用量に合わせ薬液を調整し、使い切ってください。
- 散布器具、容器の洗浄水は河川等に流さないようにしてください。空容器等は環境に影響を与えないように適切に処理してください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法等を誤らないよう注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除等関係機関の指導を受けるようにしてください。

TM: ザ・ダウ・ケミカル・カンパニーまたはその関連会社の商標

本印刷物は、平成25年10月時点での知見に基づき作成しています。

取り扱い

ISK 石原バイオサイエンス株式会社
〒112-0004 東京都文京区後楽1丁目4番14号
ホームページアドレス <http://ibj.iskweb.co.jp>